

令和7年5月2日

茶臼山動物園のレッサーパンダ「タイチ」が永眠しました

当園で飼育しているレッサーパンダの「タイチ」（雄：19歳10か月）が老衰のため亡くなりました。



「タイチ」は2005年7月1日に高知県立のいち動物園にて生まれた後、大阪府にある天王寺動物園への移動を経て、2012年5月23日に茶臼山動物園へやってきました。

高齢のため、2019年より展示を中止しバックヤードで飼育をしていました。2年ほど前から歩行にふらつきがみられていましたが元気に過ごしており、前日まで食欲もほとんど衰えることはありませんでした。しかし、残念ながら4月30日（水）の朝に死亡を確認しました。

※天国の「タイチ」へのメッセージを記入していただくノートを5月3日（土）～6月1日（日）まで、レッサーパンダのおうち（室内展示場）に設置します。

茶臼山動物園

（園長）宮下 博秋

（担当）田嶋 充

（指定管理者：（一社）長野市開発公社）

TEL：026-293-5167

FAX：026-293-5197

E-mail：nczoo@ruby.ocn.jp

都市整備部公園緑地課

（課長）宮下 結城

（担当）中村 拓矢

TEL：026-224-5054

FAX：026-224-5111

E-mail：kouen@city.nagano.lg.jp

お問い合わせは茶臼山動物園までお願いいたします。